

6 iPadで作るデジタル教材「まねるんです」de ラジオたいそう

1. 目的・ねらい

iPadのビデオで視覚支援「まねるんです」というアプリを使用したビデオモデリング教材です。このアプリは、iPadの標準カメラで撮った動画に、タイトルをつけることで、「見て学ぶ」ビデオ教材にすることができます。操作もシンプルなので、子どもたちが自ら学ぶことができます。動作模倣の苦手なお子さんであっても、スローモーション再生や左右反転等の機能を使うことで、ラジオ体操の一つ一つの動きを主体的に学ぶことができます。

2. 作り方

(1) 標準アプリ「カメラ」を起動し、ラジオ体操の動きを一つずつ動画で撮影する。

ポイント：1分未満の短い動画の方が使いやすいです。

(2) 「まねるんです」アプリを起動し、それぞれのビデオにタイトルをつける。(下図参照)

ポイント：入力したタイトルは、合成音声で読み上げてくれます。



3. 使い方

今回は、「まねるんです」アプリを使用した「ビデオモデリング教材」の作り方を紹介させていただきました。視覚支援が有効な子どもには、ラジオ体操の動作模倣の他にも、行動・活動面において様々な活用の仕方があります。歯磨き指導、朝の準備の手順、校外学習でのバスの乗り方等々、工夫次第で活用が広がると思われます。また、本教材の良い点として、操作が容易であることが挙げられます。子どもが自ら操作し、主体的に学ぶことができる教材として活用してみてください。